

2025-2026年度国際ロータリーのテーマ



2025-2026年度国際ロータリー第2690地区メッセージ

**「UNITE FOR GOOD」**  
**よいことのために手を取りあおう**

2025-2026年度岡山北ロータリークラブのスローガン  
**元気になることをしよう**

2025～2026年度 *Rotary Club of Okayama North*

# Rotary 週報

国際ロータリー第2690地区第10グループ  
**岡山北ロータリークラブ**

事務所／〒700-0901 岡山市北区本町6-36 第一セントラルビル6階西F号室  
 TEL.(086) 222-9590 FAX.(086) 224-4288  
 E-mail : okayamakita@ok6rc.jp  
 http://okayama-kita-rc.jp/

例会場／岡山市北区駅元町1-5 ホテルグランヴィア岡山  
 例会日／毎火曜日 12:30～13:30

**理 事 ・ 役 員**  
 2025.7～2026.6

|          |      |     |
|----------|------|-----|
| 会 長      | 高 畠  | 浩 剛 |
| 副会長      | 上野 山 | 信 達 |
| 幹 事      | 砂 田  | 義 宏 |
| 副幹事      | 宮 井  | 也 司 |
| 会 計      | 岸 本  | 浩 慈 |
| S.A.A.   | 三 磯  |     |
| 副 S.A.A. |      |     |

会員増強・退会防止(理事)  
 広報(理事)  
 奉仕プロジェクト(理事)  
 ロータリー財団(理事)  
 クラブ3年計画  
 親睦活動  
 プログラム  
 直前会長(理事)  
 次期会長

馬 場 幸 三  
 永 山 雅 己  
 廣 野 景 治  
 磯 島 芳 樹  
 牧 本 太 郎  
 杉 山 洋 真  
 米 林 真 樹  
 高 橋 剛  
 上野 茂

モバイルサイトへのアクセスは  
 QRコードをご利用ください。  
 (岡山北RCホームページ)



## きょうのプログラム

「私とロータリー」

山 本 武 彦 会 員

## 次回8月5日のプログラム

「力を伸ばす」と「無敵になる」

陸上競技プロコーチ 長谷川 昌 弘 様

## 8月のお祝い行事

会員誕生日：正保、山本(和)君  
 結婚記念日：橋田、平野、高畠君

## 前回7月15日の例会記録

### 出席の状況

会 員 数 51名 (出席免除者0名)  
 出席者数 31名  
 欠席者数 20名  
 出 席 率 60.78%



岡山北西RC笠原会長様に御挨拶いただきました

## スケジュール

### 8月 会員増強・新クラブ結成推進月間

5日(火) 12:30～例会・第2回理事役員会  
 12日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)  
 19日(火) 12:30～例会・ガバナー補佐公式訪問クラブ協議会  
 26日(火) 12:30～例会

### 9月 基本的教育と識学率向上月間・ロータリーの友月間

2日(火) 12:30～例会・地区ガバナー公式訪問例会  
 第3回理事役員会  
 9日(火) 観月夜間例会  
 14日(土)・15日(日) 第2690地区ロータリークラブ  
 杯ミニバスケットボール大会 (第20回岡  
 山北RC旗杯ミニバスケットボール大会)  
 16日(火) 12:30～例会  
 23日(火) 例会取消し (定款第7条第1節)  
 28日(日) 地区大会記念テニス大会  
 30日(火) 12:30～例会

本日のメニュー：ヘルシーランチ (洋食)

次回のメニュー：和食

## 会長挨拶



本日は、北西ロータリークラブの笠原会長、与田幹事にご来訪いただき、誠にありがとうございます。北西ロータリークラブ様は、野球での県外遠征など、活発な活動をされているとのこと、素晴らしいですね。

さて、本日はロータリーソングについて、少しお話をさせていただきます。前回の例会後で、砂田幹事よりロータリーソングの歌唱時における立ち位置についてご指摘がありました。そこで、私自身も様々なロータリークラブや経験の長い方の方に意見を伺い、先日の16クラブ会長幹事会でも参考にさせていただきました。

ロータリーソングは、ロータリークラブ創成期における「親睦」と「一体感」を醸成するために生まれました。初期のロータリーでは、異業種のメンバーが集まり、お互いを理解し助け合うことを目的としていましたが、クラブの成長とともに会員間の距離が課題となりました。そこで、歌を歌うことで会員同士の距離を縮め、ロータリーの理念を共有しようとしたのです。ロータリーソングを歌うことは、単なる娯楽ではなく、ロータリーの精神を再確認し、会員同士の絆を深めるための重要な活動です。特に「手に手つないで」は、会員相互の信頼と親睦を深め、一体感を強める効果があると感じています。

次に、歌唱時の立ち位置についてですが、ロータリー旗に正対すべきか、会員の方を向くべきか、様々な意見があるかと思います。私個人としては、以下のように使い分けするのが良いのではないかと考えております。

月の第一例会には国家斉唱がありますので、国旗及びロータリー旗に正対：歌い始めはロータリー旗に正対し、ロータリーの精神を胸に刻みます。

第二例会以降は会員の皆様やゲストとの一体感を高めたいので、会員の方を向き、共に歌うのが良いのではと思います。移動例会や夜間例会などでは会場の雰囲気や参加者の構成などを考慮し、その時の状況で柔軟に対応したいと思います。大切なのは、会の雰囲気が良くなることだと思います。

皆様がより気持ちよくロータリーソングを歌い、クラブの一体感を高められるよう、私も努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 幹事報告

1. 山陽新聞社会事業団より、2024年度「岡山北ロータリークラブ基金」につきましてご報告がございましたので回覧いたします。
2. 次週7月22日（火）の例会は定款第7条第1節により取消しとなっておりますのでお間違いないようお願いいたします。
3. 前期会費につきまして請求書を配付しております。
4. 7/29の例会後、ガバナー補佐訪問クラブ協議会リハーサルが「サファイアの間」でございますので、関係者の皆様はご参加ください。
5. 地区大会のチラシを配付しております。ご登録、ご参加よろしくをお願いいたします。
6. 他クラブ週報を回覧いたします。



幹事報告



出席報告

## S. A. A.

北西ロータリークラブ様：今年度のスタート順調に切れている事と思います。おめでとうございます。今年も引き続きよろしくお願いいたします。

高畠君：岡山北西RC笠原会長、与田幹事にはご来訪いただき有難うございます。会員増強の秘訣ご教授願います。

上野山君：本日就任挨拶をさせていただきます。

砂田君：岡山北西RC笠原会長、与田幹事、本日はお越しくださりありがとうございます。

宮井君：本日、司会をとちって申し訳ありませんでした。かわりにすばらしい就任あいさつをさせていただきます。

米林君：北西RC笠原会長、与田幹事よくいらっしゃいました。

吉田君：本日は急遽予定が入り、就任あいさつを聞けませんが週報を楽しみにしております。

堀川君：武彦先生、卓話楽しみにしています。

磯島(慈)君：本日、就任あいさつをさせていただきます。活発なスマイルをよろしくお願い致します。

三宅君：本日は就任あいさつをさせていただきます。一年間よろしくお願い致します。



スマイル報告

## 委員会・活動報告

前年度宮井広報常任委員長より前年度高橋会長と  
牧本幹事に週報の記念誌が贈呈されました。



ロータリー財団常任委員長 磯島 芳樹 会員

ロータリー財団の活動方針と協力のお願いがありました。



雑誌委員会委員長 橋田 歳行 会員

ロータリーの友7月号の紹介

インドのインターアクトたちが手づくりの生理用品を地域に届けていることの活動を紹介。また、平塚湘南RCと平塚北RCの同期の女性会長がタッグを組んで、タンザニアで貧困に苦しむ女性たちのために生理用品工場を設立し、地区補助金を活用してプロジェクトスタートし、ナプキンを無料配布、雇用を創出する日本人女性の活動を紹介されました。

## スピーチ

### 「就任挨拶」

副会長 上野山 剛 会員



この度、歴史と伝統のある岡山北ロータリークラブの副会長を拝命いたしました上野山です。

副会長の打診については高畠会長からあり、副会長をした方がよいということでお受けいたしました。また、今を遡ること8年前に会長が幹事をするときに副幹事をさせていただき、たまたま今回も同じような形で会長、副会長の役職に就くことになりました。

副会長の役目を念のために調べてみたら、ロータリー用語便覧に「副会長は会長により要請された任務を遂行する」とありました。

要請された任務とは自分で考えたものの、やはり会長の方針である「元気になることをしよう」を達成できるよう会務に努めたいと思っています。

また、決して会長の代役とならないよう会長には走って怪我することなく無事に1年間を乗り切ってほしいと思っています。

そして、1年間勉強をさせていただきたいと思っています。

当クラブでは副会長にはあて職があり、クラブ管理運営常任委員会があります。

入会間もない方は組織図を改めて見ないとわからないですが、クラブ管理運営常任委員会の下には親睦活動委員会、出席委員会、プログラム委員会があります。

親睦活動委員会には杉山委員長、出席委員会には牧本委員長、そしてプログラム委員会には米林委員長がおられます。ということで、3人の方にお任せすればきっと良いロータリー活動ができると信じておりますので、よろしくお願いいたします。

そこで思い出されるのが、先日の前副会長橋田さんのお話でありました、副会長は特にやることがないと言われたことを思い出しました。

皆さんの協力により、橋田さんの言われたことを来年6月の退任挨拶でお話しできることを願っています。ともあれこの1年間どうぞよろしくお願いいたします。

## 「就任挨拶」

S.A.A. 三宅浩司 会員



高畠会長方針「元気になるロータリークラブ」に沿い、岡山北ロータリークラブらしい世代・職業を超えた、親密で和気あいあいとした「楽しく有意義で品位ある例会づくり」という風紀維持を目指します。友を大切に、S.A.A.の職務を十分に理解し、品格と秩序を保つように努力いたします。

例会の柱は、和やかな会員相互の交流と、奉仕の精神を学ぶ卓話の充実の主に二つがあると考えます。一つ目は昨年同様、他クラブとの合同例会により親睦を図っていくこと。毎週の例会および理事・役員会議の関係者、会員との連絡を密にして会場の設営・準備を意識し内容に相応した会の進行、学びの場にしたいと思います。

会長、幹事および各委員会・委員長の打合せにも参加することで、充実した内容になるよう会場監督に努めさせていただきます。

二つ目に卓話の際は、会員の皆様が貴重な卓話に集中できるような会場配置や照明などに注意が払えればと思います。そして会の進行に配慮して卓話時間の充実に努めたいと思います。

もとより、浅学菲才の身ではありますが、S.A.A.として一年間精一杯努めて参りますので、ご指導とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



## 「就任挨拶」

副S.A.A. 磯島慈海 会員



副S.A.A.という役割は、他のロータリークラブでは次年度S.A.A.になる為の勉強期間で何もしないという話ですが、岡山北ロータリークラブではもう少し役割を与えられている印象を私は受けています。

他クラブに比べ役割は少し多そうですが、責任においては（引継をしてもらえてないので）私の印象ですがS.A.A.10割、副S.A.A.0割でよかったのでしょうか。このあたり考え方は個人差はあるかと思います。

その三宅S.A.A.が全責任を背負うスマイル、そして会場監督についてしっかり協力をして参りたいと思います。

前年よりスマイルを多く集めたいと思うのは、副S.A.A.の席に座った時に感じました。毎年の方々は例会のたびに責任を感じておられたのだらうと今では思いを馳せることができます。

スマイルで奉仕事業が成り立っている以上、会員の皆様にはいつも協力をお願いしなくてはなりません。何卒ご寛恕いただいて、いつでもチケットやお札を取り出せるよう準備をしていただければと存じます。

また、高畠会長の「元気になるロータリークラブ」のスローガンの基、スマイルでも元気になっていただけるよう、楽しいご報告と共に、会社の広告として使っていただいて構わないわけなので、ご報告あるときはどんどん使っていただければと思います。また、せっかくスクリーンもありますので、スクリーンを使っての宣伝や報告もお待ちしております。

会議や例会の副監督の役割として、規律と品格ある進行の為に邁進いたします。

その中で副幹事が例会1分前に毎回ご連絡いただいている「携帯電話のマナモードの確認」でございます。ご確認いただいているにもかかわらず、どうしても音が鳴ってしまいましたら、三宅S.A.A.の指示を受けた私がこっそりスマイルをお願いに参りますか、あるいは自発的にすすすっと私たちの席までスマイルを笑顔で持ってきていただければとても幸いです。

今年度、元気になるような例会と会議の一助となりますよう尽力いたして参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



こんにちは。この度、副幹事を拝命いたしました宮井です。

私は、2018年、伊藤年度の「50周年を50人で」というスローガンのもと入会し、丸6年が過ぎ、7年目に入りました。

入会当初の3年間は仕事が忙しく、またコロナ禍での自粛期間もあり、なかなかロータリー活動に深くコミットできずにいました。

転機が訪れたのは、廣野年度（2022-23）に副S.A.A.を務めさせていただいた時です。初めてひな壇に上がり、例会から見える景色がそれまでとは一変しました。会場全体を見渡す席で例会運営の一端を担い、行事などにも参加することで、ロータリー活動が楽しくなってきたのを覚えています。

続く岸本年度（2023-24）では社会奉仕委員長を務めさせていただきました。吉田会員と共に新天地育児院での事業を立ち上げ、55周年の記念事業などもあり、ロータリーが地域社会に貢献する意義を肌で感じることができました。

そして昨年、高橋年度（2024-25）では、牧本幹事から広報常任委員長を拝命し、主に写真撮影や週報の原稿作成を担当いたしました。

初の100%出席を目指しましたが、残念ながら2回足りませんでした。

また、岡山北ロータリークラブの活動を対外的に広報し、会員拡大に繋げるべく、クラブのInstagramとFacebookの立ち上げにも関わらせていただきました。これらは今後も継続して活用し、クラブの魅力を広く発信していければと思います。

さて、今年度は副幹事として、まずは例会のスムーズな進行に全力を尽くす所存です。早速、粗相がございましたこと、深くお詫び申し上げます。今後はこのようなことがないよう、しっかりと準備をしたいと思います。

また、会長と幹事のサポートも重要な役割と心得ております。会長は衛星クラブの立ち上げなど、新たな挑戦に意欲的に取り組まれます。その挑戦を微力ながらも全力で支え、成功に導けるよう努めてまいります。

これらの活動を通じて、私自身もロータリーを存分に楽しみ、そして会員の皆様とますます親睦を深めていきたいと願っております。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

